

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院整形外科では、下記の臨床研究に、試料・情報を提供しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

提供先の研究課題名：側方進入椎体間固定術の合併症のデータベース構築に関する研究

1. 提供先の研究に関する情報

1) 研究の目的や概要について

脊椎手術においても低侵襲手術のニーズが高まり、様々な手技が開発されたが、そのほとんどは後方手術であった。近年、前方手術でも新しい術式が開発され、側方から椎間板にアプローチする術式であるXLIF・DLIFと前側方から椎間板にアプローチする術式であるOLIFが現在までに本邦に導入されている。これらの新たな手技の導入に伴い、様々な合併症が起きていることが報告されており、国民にとってより安全な術式として普及していくためには継続的な全国調査が必要です。

参加施設の名称と各施設責任者の氏名と職位

日本脊椎脊髄病学会会員が診療に従事する医療施設

プロジェクト全体の統括責任者の氏名・所属・職位

日本脊椎脊髄病学会新技術評価検証委員会 委員長 細金 直文

2) 研究実施予定期間

この研究は、2015年4月から2022年12月まで、登録期間は2015年4月から2021年12月末行われます。

2. 対象者

2015年4月から2021年12月に本院整形外科に入院され、側方（前側方）進入椎体間固定術を受けられた方が対象となります。

3. 提供する試料・情報の内容

対象となる方について、下記の内容の試料・情報を、下記の研究機関に対して提供いたします。なお、提供する際は、対象となる方のプライバシーを保護するため、個人情報などは数字や記号に置き換えて提供いたします。

● 他機関に提供する試料・情報について

➢ 提供先施設の名称：日本脊椎脊髄病学会

➢ 当該施設の責任者の氏名と職位：新技術検証委員会 細金 直文 委員長

➢ 提供する試料・情報の種類：手術記録（手術件数および合併症の有無と症状）

● 試料・情報に含まれる個人情報の匿名化について（匿名化する場合）

➢ 匿名化の種類

匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）

4. ご質問などの連絡先

この研究に関して疑問、質問があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科学分野

帖佐 悦男

電話：0985-85-0986 FAX：0985-85-2931